

2021年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	人間の発達と老化		教員氏名	出村由利子		
学年	専攻科		開講学期	前期		
授業形態	講義		単位数	2単位		
必修・選択	専攻科		実務経験	看護師	18年	
テーマ	高齢者の心理や加齢による身体機能の変化や特徴を学ぶ					
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○	
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	児童福祉学科での子どもの成長と発達を基礎にして、ライフサイクル全体を通して、人間の成長と発達の過程を広い視野で、身体的・心理的・社会的変化を理解する。特に現代の健康と発達に影響を及ぼす現代社会で、いかにどのように発達と老化を理解するのか、グループワークなどを通して健康観や生涯発達を考えて自らの見識を高め、教員自身の長く健康やケアの実践にかかわった体験なども紹介しながら、老いをどう受け入れ、高齢者が心身とも健康で豊かに過ごせるかを考えていく。加齢や老化が及ぼす影響を理解し、ライフサイクルの特徴に応じた生活支援ができるために必要な基礎知識を学ぶ					
授業の到達目標	1.人間の成長と発達の基礎的理解ができ、こどもと成人、高齢者の違いを説明できる。					
	2.生涯発達の視点から老年期の発達と成熟に関して理解し、説明できる。					
	3.老化に伴う身体的・心理的・知的変化について理解し、説明できる。					
テキスト	12 「発達と老化の理解」介護福祉士養成講座編集会 中央法規					
参考書	なし					
ポートフォリオ	ワーク16「高齢者の病気を知ろう」					
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする					
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する					○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める					
	ICT(ゲーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する					
	その他:					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験	0	0			
	授業内課題参加度出席態度等	90	授業の態度と意欲(10%) 10分ワークや課題(30%) まとめの筆記試験(50%)			
	その他	10	レポート・課題提出			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	授業の進め方と内容説明 児童福祉学科での子供の成長と発達に関する確認テスト	
	授業外学習	〈復習〉児童福祉学科での子供の成長発達の課題に取り組む	210分
第2回	テーマ 内容	発達段階 発達課題 発達理論(エリクソン・ハヴィガースト・ピアジェ)	
	授業外指示	〈予習〉テキストより胎生期・乳幼児期・学童期・思春期の疾病を読む〈復習〉発達段階別にみた特徴的な疾病や障害の課題に取り組む	210分
第3回	テーマ 内容	老年期の定義・老化の特徴を学ぶ	
	授業外指示	〈予習〉テキストの老いの価値、喪失感を読む〈復習〉老いの喪失・老いの価値の課題に取り組む	210分
第4回	テーマ 内容	高齢者の健康を理解する	
	授業外指示	〈予習〉テキストより高齢者のセクシュアリティの意味を理解する〈復習〉事例の課題に取り組む	210分
第5回	テーマ 内容	老化に伴う身体的機能の変化と生活への影響を理解する	
	授業外指示	〈予習〉テキストの老化の身体変化・知的変化・心理的变化を読む〈復習〉老化による心身変化のワークに取り組む	210分
第6回	テーマ 内容	老化に伴う心理的・知的変化と生活への影響を理解する	
	授業外指示	〈予習〉健康長寿について意見をまとめる〈復習〉サクセスフルエイジング・プロダクティブエイジングの課題に取り組む	210分
第7回	テーマ 内容	高齢者の疾患の特徴	
	授業外指示	〈予習〉生活習慣病について調べる〈復習〉生活習慣病の課題に取り組む	210分
第8回	テーマ 内容	高齢者に多い循環器系(高血圧、心疾患、不整脈)を理解する	
	授業外指示	〈予習〉テキストの高血圧と心疾患を読む 〈復習〉高血圧、心疾患の課題に取り組む	210分
第9回	テーマ 内容	高齢者に多い脳・神経系(脳血管疾患、パーキンソン病)を理解する	
	授業外指示	〈予習〉テキストの脳血管疾患、パーキンソン病を読む 〈復習〉脳血管疾患、パーキンソン病の課題に取り組む	210分

第10回	テーマ 内容	高齢者に多い呼吸器系(肺炎、COPD)、骨格系・筋系(骨折・サルコペニア)、皮膚・感覚器系(白内障、緑内障)を理解する	
	授業外指示	〈予習〉テキストの呼吸器系、骨格系・筋系を重点的に読む〈復習〉呼吸器系の課題に取り組む	210分
第11回	テーマ 内容	高齢者に多い消化器系(潰瘍、肝硬変)など、腎泌尿器系(慢性腎臓病、尿路感染症、前立腺肥大)を理解する	
	授業外指示	〈予習〉テキストの消化器系・泌尿器系疾患を重点的にみる 〈復習〉消化器系・泌尿器系疾患の課題に取り組む	210分
第12回	テーマ 内容	高齢者に多い内分泌・代謝系(糖尿病、痛風)、悪性新生物(胃がん、肺がん、大腸がん)を理解する	
	授業外指示	〈予習〉テキストの内分泌系(糖尿病)を重点的に読む〈復習〉糖尿病と悪性新生物の課題に取り組む	210分
第13回	テーマ 内容	まとめ学習	
	授業外指示	国家試験問題過去問題に取り組む	210分

課題に対するフィードバックの方法

作成した課題の相互評価・自己評価結果のシェアリングによって、成果と課題を可視化する。